

本組合全体及び所属における環境目標の達成状況（令和4年度）

基本方針	共通目標項目（全所属）	単年度目標	達成程度	
循環型社会、脱炭素社会の構築を目指した一体的な取組の推進	電気使用量の削減	17,818,855Wh 以下とする	(目標) 17,818,855kWh (実績) 17,577,814kWh (Δ 241,041kWh) (達成状況) ○	
	灯油使用量の削減	322,226.10以下とする	(目標) 322,226.10 (実績) 320,111.70 (Δ 2,114.40) (達成状況) ○	
	ガソリン使用量の削減	4,897.820以下とする	(目標) 4,897.820 (実績) 4,724.660 (Δ 173.160) (達成状況) ○	
	軽油使用量の削減	48,303.90以下とする	(目標) 48,303.90 (実績) 46,467.060 (Δ 1,836.840) (達成状況) ○	
	OA用紙の使用量の削減	1,164枚以下とする	(目標) 1,164枚 (実績) 1,180枚 (+16枚) (達成状況) × 議案書数の増加や新規事業に係る使用等が増加したためと考えられる。	
	ごみ排出量の削減	可燃ごみ 1,010.3kg 以下とする	可燃ごみ 1,010.3kg 以下とする	可燃ごみ (目標) 1,010.3kg (実績) 938.6kg (Δ 71.7kg) (達成状況) ○
		プラスチック類ごみ 366.7kg 以下とする	プラスチック類ごみ 366.7kg 以下とする	プラスチック類ごみ (目標) 366.7g (実績) 356.6kg (Δ 10.1kg) (達成状況) ○
	グリーン購入推進について、特定調達物品等における調達率 95%以上の品目数の割合を向上させる。	81%以上とする	(目標) 81%以上 (実績) 91.9% (+10.9%) (達成状況) ○	

安心安全な施設運営	職員の意識向上のための研修を適宜実施する	安全推進室	(目標) 適宜実施 (実績) 26回 (達成状況) ○
	廃棄物の不完全燃焼時に発生するCO排出濃度の29ppm（1時間平均値）超過回数を10回以内とする	クリーンパーク折居	(目標) 10回以内 (実績) 12回 (+2回) (達成状況) × 低質ごみ等が燃焼管理に影響したものである。

基本方針	共通目標項目（全所属）	単年度目標	達成程度
	最終処分量（焼却灰及び飛灰処理物）の発生率を9.72%以下とする	クリーンパーク折居	（目標）9.72%以下 （実績）10.23%（+0.51） （達成状況）× 設備改善や燃焼管理のモニタリングに努めたが、目標達成には至らなかった。
	廃棄物の不完全燃焼時に発生するCO排出濃度の29ppm（1時間平均値）超過回数を12回以内とする	クリーン21長谷山	（目標）12回以内 （実績）13回（+1回） （達成状況）× 搬入ごみの性状等が運転管理に影響したものである。
	奥山排水処理施設において、排水中の有機物及び無機物の量を表す指標であるCOD（化学的酸素要求量、基準値20mg/L）を10mg/L以下で管理する	クリーン21長谷山	（目標）0回以内 （実績）0回 （達成状況）○
	埋立に使用する覆土の使用量を埋立廃棄物の量に対して2割を上限とする	グリーンヒル三郷山	（目標）20%以下 （実績）14.49%（△5.51%） （達成状況）○
	施設に搬入された小型家電等を1,000kg以上回収する	リサイクルセンター長谷山	（目標）1,000kg以上 （実績）1,470kg（+470kg） （達成状況）○
循環型社会、脱炭素社会の構築を目指した一般的な取組の推進	環境まつり開催期間のホームページアクセス数を令和3年度実績（6,646回）以上とする	総務課	（目標）6,646回以上 （実績）6,875回（+229回） （達成状況）○
	年次有給休暇取得日数を平均16日以上とする	総務課	（目標）16日以上 （実績）13.98日（△2.02日） （達成状況）× 取得に努めたが、目標達成には至らなかった。
	令和5、6年度指名競争入札参加申請時にSDGs項目を追加する	会計課	（目標）指名競争入札参加申請時にSDGs項目を追加する （実績）資格審査申請要領を変更し、指名競争入札参加申請時にSDGs認定登録書の提出ができるものとした。 （達成状況）○
	し尿処理手数料のキャッシュレス決済・コンビニエンスストア収納を導入する	業務課	（目標）システムの導入 （実績）システムを導入した （達成状況）○
	4台の中継車の平均燃費を令和3年度の換算燃費実績に対して維持・向上する	施設課 （沢中継場）	（目標）2,764 km/ℓ （実績）2,774 km/ℓ（+0.01 km/ℓ） （達成状況）○

基本方針	共通目標項目（全所属）	単年度目標	達成程度
	下水道排水時の希釈倍率の低減（下水道排水に使用する井戸水の水量を低減し、希釈倍率 8.3 倍以下にする）	施設課 （クリーンピア沢）	（目標） 8.3 倍以下 （実績） 8.28 倍 （達成状況） ○ （△0.02 倍）
	年間売電量を焼却量 1t あたり、2 炉運転時において 270kWh 以上とする	クリーンパーク折居	（目標） 2 炉時：270kWh （実績） 2 炉時：282kWh （+12kWh） （達成状況） ○
	事業系一般廃棄物の展開検査において排出者指導及び搬入責任者指導の割合を 10%以下とする	クリーン 21 長谷山	（目標） 10%以下 （実績） 28.2%（+18.2%） （達成状況） × R4 年度は不適正搬入の可能性が高い業者へ絞り込んで展開検査を実施したため、結果として指導割合が増えてしまったものの、一定不適正搬入を摘発できたと考える。 R5 年度は新たな目標を設定する。
	分析調査における不適物混入割合を令和 3 年度の不適物混入割合（24.56%）以下とする	リサイクルセンター 長谷山	（目標） 24.56%以下 （実績） 22.88%（△1.68%） （達成状況） ○
	ペットボトルの資源化率（搬入量に対する資源化物搬出量の割合）を令和 3 年度実績（88.38%）以上とする	エコ・ポート長谷山	（目標） 88.38%以上 （実績） 90.53%（+2.15%） （達成状況） ○
	体験学習と施設見学を組み合わせ合わせたイベントを開催し、年間平均で応募倍率 1 倍以上とする	エコ・ポート長谷山	（目標） 1 倍以上 （実績） 3.1 倍（+2.1 倍） （達成状況） ○